

About



名前：半田惇志 @assialiholic

会社：株式会社24-7

職種：テクニカルディレクター／エンジニア

主な担当：コーディング・CMS・HubSpot・その他雑用

主な担当②：高垣 楓・佐久間 まゆ・神埼 蘭子

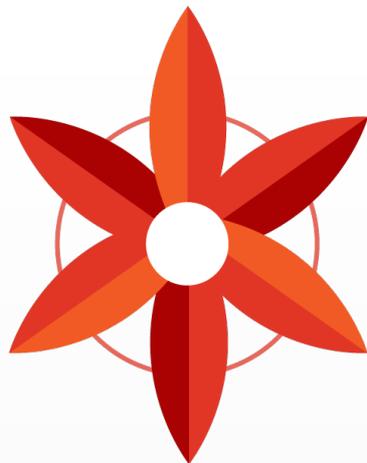
プロデューサーID：166423466

お願い：LIVE中はメールやDM等お控えくださいますよう

よろしくお願ひいたします。



書きました。



つくりました。

なぜ作ったのか？

これまでの設計の悩み

1.命名規則が
ややこしい

item-block__item-title_state_current

ハイフン?
アンスコ?

単語の
区切りは…

オリジナル?
BEM風?

`item-block__item-title_state_current`

1つ?
2つ?

モディファ
イアは…

MindBEMdingにのっとして

「オレオレBEM」を書く人も。

ただしドキュメントはない (>ω・) テハ°口☆

これまでの設計の悩み

2. モジュールの 大きさに悩む

モジュールの大きさに悩む

OOCSSやSMACSS、BEMの素晴らしさ巧みに取り入れ
更に進化させた強力なモジュール設計。それがPRECSSです。



全てに接頭辞を付加

PRECSSの管理下にあるクラスは、全て種類に応じた接頭辞が付加されます。これにより接頭辞を一目見ただけで役割、スコープ、依存の全てを把握することができます。
もうモジュールの大きさに悩まないでください。



最適化された命名規則

クラス名は全てスネークケースとキャメルケースの混成で構成され、それらの使い分けには明確なルールがあります。
省略語についても指針を示しているため、今までのように悩んだあげく、とても長い名前を付ける必要はもうありません。



親しみやすい設計

PRECSSは全く新しい設計思想ではありません。OOCSSやSMACSS、BEMなどこれまでの賞賛すべき素晴らしい思想が基になっています。
あなたがモダンな開発者であるほど、PRECSSは親しみやすいものを感じるでしょう。



他種族との共存

明確な独自記法により、あなたが書いたクラスとCMSやCSSフレームワークが出力したクラスを明確に区別することができるでしょう。
全てPRECSSのルールに従わなければならないのではなく、他の者も受け入れる柔軟さがPRECSSにはあります。



≤ コーディングルール

ドキュメントが長いと感じますか？今までのCSSが破綻した原因は、ドキュメントの短さにありました。
コーディングルールのベースになることを目指しているPRECSSは、ときにとても細かい話もします。
誰が書いても、なるべく破綻しないために。

全体を1つのモジュールにする？

OOCSSやSMACSS、BEMの素晴らしさ巧みに取り入れ
更に進化させた強力なモジュール設計。それがPRECSSです。



全てに接頭辞を付加

PRECSSの管理下にあるクラスは、全て種類に応じた接頭辞が付加されます。これにより接頭辞を一目見ただけで役割、スコープ、依存の全てを把握することができます。
もうモジュールの大きさに悩まないでください。



最適化された命名規則

クラス名は全てスネークケースとキャメルケースの混成で構成され、それらの使い分けには明確なルールがあります。
省略語についても指針を示しているため、今までのように悩んだあげく、とても長い名前を付ける必要はもうありません。



親しみやすい設計

PRECSSは全く新しい設計思想ではありません。OOCSSやSMACSS、BEMなどこれまでの賞賛すべき素晴らしい思想が基になっています。
あなたがモダンな開発者であるほど、PRECSSは親しみやすいものを感じるでしょう。



他種族との共存

明確な独自記法により、あなたが書いたクラスとCMSやCSSフレームワークが出力したクラスを明確に区別することができるでしょう。
全てPRECSSのルールに従わなければならないのではなく、他の者も受け入れる柔軟さがPRECSSにはあります。



≤ コーディングルール

ドキュメントが長いと感じますか？今までのCSSが破綻した原因は、ドキュメントの短さにあります。
コーディングルールのベースになることを目指しているPRECSSは、ときにとても細かい話もします。
誰が書いても、なるべく破綻しないために。

2カラムと3カラムで分ける？

OOCSSやSMACSS、BEMの素晴らしさ巧みに取り入れ
更に進化させた強力なモジュール設計。それがPRECSSです。



全てに接頭辞を付加

PRECSSの管理下にあるクラスは、全て種類に応じた接頭辞が付加されます。これにより接頭辞を一目見ただけで役割、スコープ、依存の全てを把握することができます。
もうモジュールの大きさに悩まないでください。



最適化された命名規則

クラス名は全てスネークケースとキャメルケースの混成で構成され、それらの使い分けには明確なルールがあります。
省略語についても指針を示しているため、今までのように悩んだあげく、とても長い名前を付ける必要はもうありません。



親しみやすい設計

PRECSSは全く新しい設計思想ではありません。OOCSSやSMACSS、BEMなどこれまでの賞賛すべき素晴らしい思想が基になっています。
あなたがモダンな開発者であるほど、PRECSSは親しみやすいものを感じるでしょう。



他種族との共存

明確な独自記法により、あなたが書いたクラスとCMSやCSSフレームワークが出力したクラスを明確に区別することができるでしょう。
全てPRECSSのルールに従わなければならないのではなく、他の者も受け入れる柔軟さがPRECSSにはあります。



≤ コーディングルール

ドキュメントが長いと感じますか？今までのCSSが破綻した原因は、ドキュメントの短さにありました。
コーディングルールのベースになることを目指しているPRECSSは、ときにとても細かい話もします。
誰が書いても、なるべく破綻しないために。

更に分解して大きさに区別する？

OOCSSやSMACSS、BEMの素晴らしさ巧みに取り入れ
更に進化させた強力なモジュール設計。それがPRECSSです。



全てに接頭辞を付加

PRECSSの管理下にあるクラスは、全て種類に応じた接頭辞が付加されます。これにより接頭辞を一目見ただけで役割、スコープ、依存の全てを把握することができます。
もうモジュールの大きさに悩まないでください。



最適化された命名規則

クラス名は全てスネークケースとキャメルケースの混成で構成され、それらの使い分けには明確なルールがあります。
省略語についても指針を示しているため、今までのように悩んだあげく、とても長い名前を付ける必要はもうありません。



親しみやすい設計

PRECSSは全く新しい設計思想ではありません。OOCSSやSMACSS、BEMなどこれまでの賞賛すべき素晴らしい思想が基になっています。
あなたがモダンな開発者であるほど、PRECSSは親しみやすいものを感じるでしょう。



他種族との共存

明確な独自記法により、あなたが書いたクラスとCMSやCSSフレームワークが出力したクラスを明確に区別することができるでしょう。
全てPRECSSのルールに従わなければならないのではなく、他の者も受け入れる柔軟さがPRECSSにはあります。



≤ コーディングルール

ドキュメントが長いと感じますか？今までのCSSが破綻した原因は、ドキュメントの短さにありました。
コーディングルールのベースになることを目指しているPRECSSは、ときにとても細かい話もします。
誰が書いても、なるべく破綻しないために。

今までの設計の悩み

3. 影響範囲が わかりづらい

item-block

item-block

これは編集していいのか…？

他に何処で使っている…？

スタイルガイドは無いし…

プロジェクト全体に横断検索かけるしか…

SaaSだから手元にファイル無い＼(^o^)/

今までの設計の悩み

4. 組み込みCSSとの 見分けがつかない

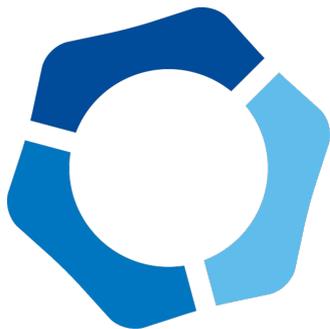
昨今の開発事情

既にクラスを持っている人たち



etc.

既にクラスを持っている人たち(テーマ)



etc.

かつ、HTMLも吐き出す人たち



etc.

HTMLを部分的に吐き出す人たち

HubSpot

salesforce
pardot

Marketo®

etc.

命名の全てを制御できる

サイト環境は、今後徐々に

少なくなっていくきます。

```

<body class="name from not logged in one sidebar sidebar-second page-top entries-list data-must-exp">
  <div id="skip-link">...</div>
  <div id="page-wrapper">
    <div id="page">
      <header id="header" role="banner" class="without-secondary-menu">...</header>
      <!-- /.section, /#header -->
      <div id="main-wrapper" class="clearfix">
        <div id="main" role="main" class="clearfix">
          <div id="content" class="column">
            <div class="section">
              <a id="main-content"></a>
              <div class="tabs">
                </div>
            <div class="region region-content">
              <div id="block-system-main" class="block block-system">
                <div class="content">
                  <div class="panel-display panel-1col clearfix">
                    <div class="panel-panel panel-col">
                      <div>
                        <div class="panel-pane pane-views pane-entries-list">
                          <div class="pane-content">
                            <div class="view view-entries-list view-id-entries_list view-display-id-default view-dom-id-57991ae585244bea0da8ff88306cac78">
                              <div class="view-content">
                                <div class="views-row views-row-1 entries-list clearfix">...</div>
                              </div>
                              <h2 class="element-invisible">ページ</h2>
                              <div class="item-list">...</div>
                            </div>
                          </div>
                        </div>
                      </div>
                    </div>
                  </div>
                </div>
              </div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>

```

```
<body class="name" from="not-logged-in-one-sidebar-second-page-top-entries-list" data-mustclip="">
  <div id="skip-link">...</div>
  <div id="page-wrapper">
    <div id="page">
      <header id="header" role="banner" class="without-secondary-menu">...</header>
      <!-- /.section, /#header -->
      <div id="main-wrapper" class="clearfix">
        <div id="main" role="main" class="clearfix">
          <div id="content" class="column">
            <div class="section">
              <a id="main-content"></a>
              <div class="tabs">
                </div>
            <div class="region region-content">
              <div id="block-system-main" class="block block-system">
                <div class="content">
                  <div class="panel-display panel-1col clearfix">
                    <div class="panel-panel panel-col">
                      <div>
                        <div class="panel-pane pane-views pane-entries-list">
                          <div class="pane-content">
                            <div class="view view-entries-list view-id-entries_list view-display-id-default view-dom-id-57991ae585244bea0da8ff88306cac78">
                              <div class="view-content">
                                <div class="views-row views-row-1 entries-list clearfix">...</div>
                              </div>
                              <h2 class="element-invisible">ページ</h2>
                              <div class="item-list">...</div>
                            </div>
                          </div>
                        </div>
                      </div>
                    </div>
                  </div>
                </div>
              </div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>
</body>
```

```

<body class="name-from-not-logged-in-one-sidebar sidebar-second-page-top-entries-list data-must-exp-0">
  <div id="skip-link">...</div>
  <div id="page-wrapper">
    <div id="page">
      <header id="header" role="banner" class="without-secondary-menu">...</header>
      <!-- /.section, /#header -->
      <div id="main-wrapper" class="clearfix">
        <div id="main" role="main" class="clearfix">
          <div id="content" class="column">
            <div class="section">
              <a id="main-content"></a>
              <div class="tabs">
                </div>
            <div class="region region-content">
              <div id="block-system-main" class="block block-system">
                <div class="content">
                  <div class="panel-display panel-1col clearfix">
                    <div class="panel-panel panel-col">
                      <div>
                        <div class="panel-pane pane-views pane-entries-list">
                          <div class="pane-content">
                            <div class="view view-entries-list view-id-entries_list view-display-id-default view-dom-id-57991ae585244bea0da8ff88306cac78">
                              <div class="view-content">
                                <div class="views-row views-row-1 bl_entriesList clearfix">...</div>
                                </div>
                                <h2 class="element-invisible">ページ</h2>
                                <div class="item-list">...</div>
                              </div>
                            </div>
                          </div>
                        </div>
                      </div>
                    </div>
                  </div>
                </div>
              </div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>

```

Elements Console Sources Network Timeline Profiles Application Security Audits LiveStyle

```
<body class="name front-not-logged-in one-sidebar sidebar-second page-top-entries-list data-mustache">
  <div id="skip-link">...</div>
  <div id="page-wrapper">
    <div id="page">
      <header id="header" role="banner" class="without-secondary-menu">...</header>
      <!-- /.section, /#header -->
      <div id="main-wrapper" class="clearfix">
        <div id="main" role="main" class="clearfix">
          <div id="content" class="column">
            <div class="section">
              <a id="main-content"></a>
              <div class="tabs">
                </div>
            </div>
            <div class="region region-content">
              <div id="block-system-main" class="block block-system">
                <div class="content">
                  <div class="panel-display panel-1col clearfix">
                    <div class="panel-panel panel-col">
                      <div>
                        <div class="panel-pane pane-views pane-entries-list">
                          <div class="pane-content">
                            <div class="view view-entries-list view-id-entries_list view-dom-id-default view-dom-id-57991ae585244bea0da8ff88306cac78">
                              <div class="view-content">
                                <div class="views-row views-row-1 bl_entriesList clearfix">...</div>
                              </div>
                              <h2 class="element-invisible">ページ</h2>
                              <div class="item-list">...</div>
                            </div>
                          </div>
                        </div>
                      </div>
                    </div>
                  </div>
                </div>
              </div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>
</body>
```

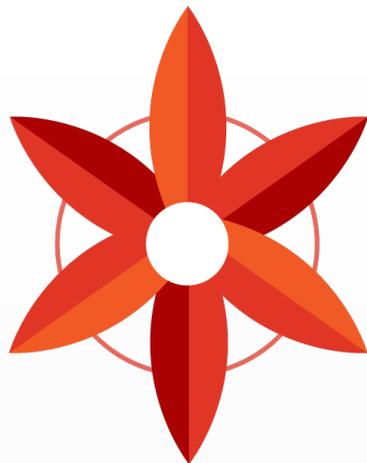
... #page #main-wrapper #main #content div div #block-system-main div div div.panel-panel.panel-col div div.panel-pane.pane-views.pane-entries-list div.pane-content

統一された接頭辞がついてるので
検索をかけることができる

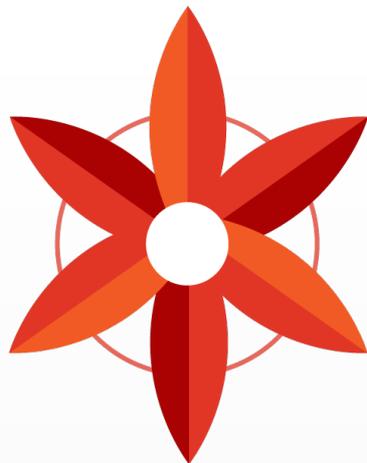
結局

**自分の中で経験則からの最適解が
なんとなくあればいいんですが、
他人に渡したときにそれを保てるのか？**

(特にモジュールの大きさとか)



New CSS architecture PRECSS



OOCSS + SMACSS + BEM

CONCEPT

**Manage your CSS
with prefixes.**

シンプルな命名規則

bl_itemBlock_img__large

役割に応じた
接頭辞

子要素は
アンスコ

`bl_itemBlock_img__large`

単語結合は
キャメルケース

モディファイア
は2個

明確な5つのグループ

1. ベース

1.ベース

reset.cssやnormalize.css等による素地作りの他、サイト全体にまつわるスタイルを要素セレクタに直接指定。

SMACSSと同様。

接頭辞：なし

2.レイアウト

2.レイアウト

ヘッダー、ボディエリア、メインエリア、サイドエリア、フッター等の大きなレイアウトを形成する要素に使用。

接頭辞：ly_

.ly_header

.ly_body

.ly_footer

3-1. ブロックモジュール

3-1. ブロックモジュール

特有の複数の子要素や、エレメントモジュールを内包し、一つの塊として持ち運び可能なモジュール群を形成。

単体でのwidthは100%であることが望ましい。（カラムを形成する際はラップ用のモジュールを作る）

使い回すことが前提のため、運用時に既存のモジュールは修正しないことを推奨。（影響範囲を把握している場合を除く）

接頭辞：bl_

.bl_itemBlock

.bl_sectBlock

.bl_sectBlock__red

全て同じモジュールです。

.bl_featureBlock

OOCSSやSMACSS、BEMの素晴らしさ巧みに取り入れ
更に進化させた強力なモジュール設計。それがPRECSSです。



全てに接頭辞を付加

PRECSSの管理下にあるクラスは、全て種類に応じた接頭辞が付加されます。これにより接頭辞を一目見ただけで役割、スコープ、依存の全てを把握することができます。
もうモジュールの大きさに悩まないでください。



最適化された命名規則

クラス名は全てスネークケースとキャメルケースの混成で構成され、それらの使い分けには明確なルールがあります。
省略語についても指針を示しているため、今までのように悩んだあげく、とても長い名前を付ける必要はもうありません。



親しみやすい設計

PRECSSは全く新しい設計思想ではありません。OOCSSやSMACSS、BEMなどこれまでの賞賛すべき素晴らしい思想が基になっています。
あなたがモダンな開発者であるほど、PRECSSは親しみやすいものを感じるでしょう。



他種族との共存

明確な独自記法により、あなたが書いたクラスとCMSやCSSフレームワークが出力したクラスを明確に区別することができるでしょう。
全てPRECSSのルールに従わなければならないのではなく、他の者も受け入れる柔軟さがPRECSSにはあります。



≤ コーディングルール

ドキュメントが長いと感じますか？今までのCSSが破綻した原因は、ドキュメントの短さではありません。
コーディングルールのベースになることを目指しているPRECSSは、ときにとても細かい話もします。
誰が書いても、なるべく破綻しないために。

それぞれ親モジュールでラップしてレイアウト指定

.bl_featureUnit__col2
> .bl_featureBlock

OOCSSやSMACSS、BEMの素晴らしさ巧みに取り入れ
更に進化させた強力なモジュール設計。それがPRECSSです。



全てに接頭辞を付加

PRECSSの管理下にあるクラスは、全て種類に応じた接頭辞が付加されます。これにより接頭辞を一目見ただけで役割、スコープ、依存の全てを把握することができます。もうモジュールの大きさに悩まないでください。



最適化された命名規則

クラス名は全てスネークケースとキャメルケースの混成で構成され、それらの使い分けには明確なルールがあります。省略語についても指針を示しているため、今までのように悩んだあげく、とても長い名前を付ける必要はもうありません。



親しみやすい設計

PRECSSは全く新しい設計思想ではありません。OOCSSやSMACSS、BEMなどこれまでの賞賛すべき素晴らしい思想が基になっています。あなたがモダンな開発者であるほど、PRECSSは親しみやすいものを感じるでしょう。



他種族との共存

明確な独自記法により、あなたが書いたクラスとCMSやCSSフレームワークが出力したクラスを明確に区別することができるでしょう。全てPRECSSのルールに従わなければならないのではなく、他の者も受け入れる柔軟さがPRECSSにはあります。



≤ コーディングルール

ドキュメントが長いと感じますか？今までのCSSが破綻した原因は、ドキュメントの短さではありません。コーディングルールのない状態では、誰が書いても、なにか破綻してしまいます。誰が書いても、なにか破綻してしまいます。

.bl_featureUnit__col3
> .bl_featureBlock

3-2. エレメントモジュール

3-2.エレメントモジュール

ボタンやラベル、見出し等の最小単位のモジュールで、単体で持ち運ぶことが可能。

使い回すことが前提のため、運用時に既存のモジュールは修正しないことを推奨。（影響範囲を把握している場合を除く）

接頭辞：el_

.el_title

.el_button

.el_lable

4. ヘルパー

4.ヘルパー

基本的に1つのスタイルのみで、意図的な上書きのため!importantを付加。

命名規則は基本的にEmmetのショートハンドに準ずる。

接頭辞：hp_

.hp_w400

.hp_mb20

.hp_fz2e

5. プログラム

5.プログラム

JavaScript等のプログラムで要素にタッチする際の専用クラス。

要素取得のためのjs_と、状態管理のためのis_の2つに分かれる。

接頭辞：js_ & is_

.js_carousel

.js_accordion

.js_accordion.is_active

One more thing

6.ユニーク

↑ New!

6.ユニーク

1つのページでしか使用しないスタイル。ユニークであるため、改修の際に影響範囲を気にしなくてよい。モジュールの粒度も自由。

濫用し過ぎると拡張性に欠けるため、バランスは考慮する必要あり。

(策定中)

接頭辞：uq_

.uq_topPageBlock

.uq_sectionTitle

トップページでしか使わない
特殊なスタイル

`.uq_topPageBlock`

`.uq_sectionTitle`

汎用名であっても
臆せず編集してよい

よきアーキテクチャとは？

- 予測しやすい
- 再利用しやすい
- 保守しやすい
- 拡張しやすい

- 予測しやすい
- 再利用しやすい
- 保守しやすい
- 拡張しやすい
- 把握しやすい ←New!

把握しやすい

- **どのような役割を担っているのか？**
 - レイアウトを形成してるの？モジュール？大きさは？
- **誰が書いたCSSなのか？**
 - 既存テーマCSSなの？プロジェクトで書いたCSSなの？
- **どこに影響するのか？**
 - ユニークの場合は何も考えずに編集してOK

**接頭辞が、これらの
「把握しやすさ」を
実現しています。**

人によるブレが少ないよう

ルールが厳格・シンプルであること

**かつ、他のCSSとも十分に
共存でき見分けやすいこと**

イレギュラーのための 逃げ道もあること

オリジナルの接頭辞グループを作ってもOK (.sp_→スマホ用 .tb_→タブレット用)

迷ったらとりあえずユニークを使ったらOK (後から誰でも、いつでも直していい目印)

固さと柔らかさ

どちらもあります。

CSSって泥沼だと思いませんか？

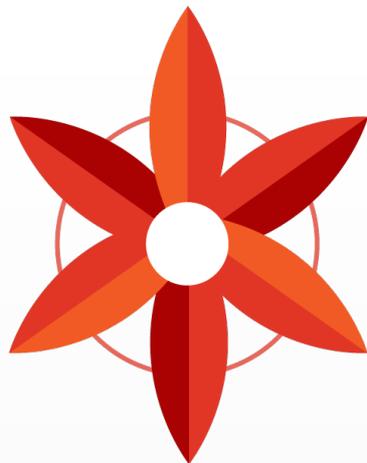
**その泥沼で咲いた花、
それがPRECSSです。**

(後付けなんだけどね)



おためしく下さい。

<http://precss.io/>



Prefixes with you.